（別記）

令和８年度住田町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

当該地域は、全水田面積に占める主食用米面積の割合が約 41%で、転作作物の作付面積の割合が約 21%、残りの約 38%は不作付地の水田となっている。転作作物においては主に飼料用米、飼料作物、かぼちゃ、ズッキーニ、ねぎの面積が多い。しかしながら、農家の高齢化により、将来的に荒廃農地の拡大が懸念されている。また、近年頻発する異常気象や農業資材の高騰など、農業生産現場を取り巻く状況は厳しくなっている中で、水稲の作付面積の維持と地域農業の核となる担い手の確保が課題である。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

山間部という地域の実情に応じた面積あたりの収入が高い作物（「きゅうり」、「いちご」、「トマト（加工用を除く）」、「ズッキーニ」、「さやいんげん」、「かぼちゃ」、「さやえんどう」、「ピーマン」、「ほうれんそう」、「花き」、「種苗類（花種苗、野菜種苗）」）への作付誘導を図り、町振興作物として担い手への集積による産地化を目指し作付面積を拡大するほか、耕畜連携による飼料用米や子実用トウモロコシ等の生産拡大を図り、地場産業である畜産への活用を推進する。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

地域計画に位置付けられた担い手への集積・集約化を推進するとともに、地域の実情に応じて、水田を維持する農地と、労働生産性が高い子実用トウモロコシや省力的な管理が可能なピーマン等の導入を進める農地を使い分けることで、水田利用の最適化の取り組みをサポートする。

また、水稲を組み入れない作付体系が数年以上定着し、畑作物のみを生産し続けている農地は、畑地化促進事業を活用した畑地利用への円滑な移行を促し、生産性と所得の向上を図る。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

売れる米づくりをさらに徹底することにより品質向上を図り、前年の需要に応じた米の生産を行う。また、低コストに対する取組を強化し、収益をあげられる米作りを推進する。

（２）備蓄米

備蓄米については、契約数量に応じた生産に取組む。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

産地交付金を活用しつつ、担い手への集積・集約を促し、作付拡大を目指す。団地化の推進により生産効率を高め、令和８年度は約 25ha まで面積拡大を拡大させる。

イ　米粉用米
作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

ウ　新市場開拓用米
作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

エ　WCS 用稲
作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

オ　加工用米
作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

（４）麦、大豆、飼料作物
大豆については、連作障害を考慮しながら集落営農組織及び認定農業者を中心に作付けを促している。
麦については、圃場条件により作付困難な状況であるが、限られた農地で連作障害を回避するためブロックローテーションを行いながら現状の作付面積を維持する。条件により保水性の低い圃場を中心に作付拡大を図り、将来的に畑地化を目指す。
飼料作物については、担い手への集積及び畜産農家との供給協定書に基づく作付拡大、子実トウモロコシの作付面積の拡大を推進していく。

（５）そば、なたね
産地交付金を活用し、担い手に集積しながら品質の向上と数量の安定を図る取組を支援してきたが、作付地の他の担い手への貸付による減少もあったことから、現行の作付面積の維持、担い手等による新規作付が行われるようするように推進していく。

（６）地力増進作物
作付及びその見込みが無いことから、現状では取組について想定していない。

（７）高収益作物
産地交付金を活用し、面積あたりの収入が高い作物（きゅうり、いちご、トマト（加工用を除く）、ズッキーニ、さやいんげん、かぼちゃ、さやえんどう、ほうれんそう、ピーマン、花き、種苗類（花種苗、野菜種苗））への作付誘導を図り町振興作物として担い手に集積し、産地化を目指し作付面積を拡大する。
また、産地交付金を活用し、町準振興作物とその他振興作物についても、担い手に集積しながら主食用米に代わる作物として推進し作付面積を維持する。なお、その他振興作物については、他の高収益作物への作付転換を指導していくものとする。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等	うち二毛作	当年度の作付予定面積等	うち二毛作	令和８年度の作付目標面積等	うち二毛作
主食用米	143.7		143.7		128.0	
備蓄米	0.0		0.0		0.6	
飼料用米	13.3		13.3		38.0	
米粉用米	0.0		0.0		0.0	
新市場開拓用米	0.0		0.0		0.0	
WCS用稲	0.0		0.0		0.0	
加工用米	0.0		0.0		0.0	
麦	0.0		0.0		0.5	
大豆	1.7		1.7		2.1	
飼料作物	11.4		8.6		11.8	
・子実用とうもろこし	0.8		0.8		1.0	
そば	0.5		1.6		0.5	
なたね	0.0		0.0		0.2	
地力増進作物	0.0		0.0		0.0	
高収益作物	44.9		44.9		53.4	
・野菜	38.9		38.9		47.5	
きゅうり	1.5		1.5		2.0	
いちご	0.8		0.8		0.8	
トマト	0.5		0.5		1.0	
たまねぎ	0.2		0.2		0.2	
にんにく	0.8		0.8		1.2	
ズッキーニ	2.6		2.6		3.0	
さやいんげん	0.4		0.4		1.0	
ねぎ	2.1		2.1		3.0	
キャベツ	0.1		0.1		0.6	
かぼちゃ	6.0		6.0		7.7	
ほうれんそう	0.6		0.6		1.5	
ピーマン	0.1		0.1		0.5	
その他野菜（山菜等）	23.2		23.2		25.0	
・花き・花木	0.5		0.5		0.1	
パンジー	0.0		0.0		0.0	
マリーゴールド	0.0		0.0		0.0	
ベコニア	0.0		0.0		0.0	
花木の種苗	0.0		0.0		0.1	
・果樹	1.0		1.0		1.0	
ブルーベリー	0.0		0.0		0.0	
ぶどう	0.3		0.3		0.3	
くり	0.7		0.7		0.7	
・その他の高収益作物	4.5		4.5		4.8	
葉たばこ	0.5		0.5		0.5	
小豆	0.9		0.9		1.1	
杉苗	3.1		3.1		3.2	
畑地化	1.9		3.0		7.1	

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	町振興作物（基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙１「助成対象作物一覧」のとおり）	町振興作物助成	作付面積	（７年度） 4.9ha	（８年度） 7.0ha
2	町準振興作物 （基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙１「助成対象作物一覧」のとおり）	町準振興作物助成	作付面積	（７年度） 1.8ha	（８年度） 3.8ha
3	その他振興作物 （基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙１「助成対象作物一覧」のとおり）	その他振興作物助成	作付面積	（７年度） 2.7ha	（８年度） 4.0ha
4	町振興作物、町準振興作物（基幹作物） （町振興作物、町準振興作物の具体的な作物名は、別紙２「助成対象作物一覧」のとおり）	担い手育成助成 （町振興作物、町準振興作物）	認定農業者、認定新規就農者、集落営農の作付面積 担い手への集積率	（７年度） 1.4ha （７年度） 3.0%	（８年度） 4.0ha （８年度） 5.0%
5	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、そば、なたね （基幹作物） （飼料作物の具体的な作物名は、別紙３「飼料作物の範囲」のとおり）	担い手育成助成（麦、大豆、飼料作物、 飼料用米、そば、なたね）	認定農業者、認定新規就農者、集落営農の作付面積 担い手への集積率	（７年度） 13.4ha （７年度） 50.4%	（８年度） 39.0ha （８年度） 87.0%
6	飼料用米 （基幹作物）	団地化加算助成	3.5ha以上の連坦団地化 10aあたり労働時間	（７年度） 10.7ha （７年度） 24.0h/10a	（８年度） 25.0ha （８年度） 23.7h/10a
7	そば、なたね（基幹作物）	【国枠】そば、なたね作付助成	作付面積（そば） 作付面積（なたね）	（７年度） 0.0ha （７年度） 0.0ha	（８年度） 0.5ha （８年度） 1.0ha
8	飼料用米（多収品種）	飼料用米多収品種取組助成	作付面積 10aあたり収量	（７年度） 13.3ha （７年度） 624kg/10a	（８年度） 35.0ha （８年度） 590kg/10a
9	えだまめ、キャベツ、たまねぎ、にんじん、ねぎ、にんにく、ばれいしょ、加工用トマト	町土地利用型野菜作付助成	作付面積	（７年度） 0.4ha	（８年度） 3.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※ 目標期間は３年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：岩手県

協議会名：住田町農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	町振興作物助成	1	28,000	町振興作物（基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙1「助成対象作物一覧」のとおり）	作付面積に応じて支援
2	町準振興作物助成	1	17,000	町準振興作物（基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙1「助成対象作物一覧」のとおり）	作付面積に応じて支援
3	その他振興作物助成	1	10,000	その他振興作物（基幹作物） （対象となる具体的な作物名は、別紙1「助成対象作物一覧」のとおり）	作付面積に応じて支援
4	担い手育成助成（町振興作物、町準振興作物）	1	8,000	町振興作物、町準振興作物（基幹作物） （町振興作物、町準振興作物の具体的な作物名は、別紙2「助成対象作物一覧」のとおり）	作付面積に応じて支援
5	担い手育成助成 （麦、大豆、飼料作物、飼料用米、そば、なたね）	1	9,000	麦、大豆、飼料作物、飼料用米、そば、なたね（基幹作物） （飼料作物の具体的な作物名は、別紙3「飼料作物の範囲」のとおり）	作付面積に応じて支援
6	団地化加算助成	1	4,000	飼料用米（基幹作物）	作付面積に応じて支援、3.5ha以上の連担団地化
7	【国枠】そば、なたね作付助成	1	20,000	そば、なたね（基幹作物）	作付面積に応じて支援、排水対策等
8	飼料用米多収品種取組助成	1	3,000	飼料用米（多収品種）	作付面積に応じて支援
9	町土地利用型野菜作付助成	1	25,000	えだまめ、キャベツ、たまねぎ、にんじん、ねぎ、にんにく、ばれいしょ、加工用トマト	作付面積に応じて支援

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「○○○（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「○○○（耕畜連携）」と記入してください。
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「○○○（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3 産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4 産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙1

○助成対象作物一覧 （整理番号1～3「振興作物助成」）

種 別	区分	作物名	
町振興作物	野菜	きゅうり、いちご、トマト（加工用を除く）、ズッキーニ、さやいんげん、かぼちゃ、さやえんどう、ピーマン、ほうれんそう、対象作物の野菜苗	
	花き	ベゴニア、マリーゴールド、ブルーサルビア、アゲラタム、ジニア、コリウス、アイビー、アブロチン、チェリーセイジ、ミニバラ、パイナップルセイジ、レモンバウム、マーガレット、フウチソウ、ヒメノハナフウロ、パンジー、対象花きの種苗	
町準振興作物	野菜	なす、はくさい、レタス、だいこん、さといも、とうもろこし、ブロッコリー アスパラガス※	
		山菜※	わらび、しどけ、ふき、フキノトウ、こごみ、ミズ、ゼンマイ、ウルイ、ウド、タラの芽、行者ニンニク
	果樹※	ブルーベリー	
	その他作物	たばこ	
その他振興作物	野菜	すいか、れんこん、しょうが、甘しょ、菌床シイタケ、舞茸、なめこ、ヤーコン、みつば、パセリ、しそ、ニラ、らっきょう、みょうが、唐辛子、かぶ、わさび、夕顔、落花生	
	果樹※	くり、ぶどう、いちじく、キウイフルーツ	
	その他作物	小豆、こんにゃく芋※、杉苗※、唐松苗※、赤松苗※	

・「※」の作物は、作付・植栽等から収穫までに年数を要する作物

・一筆に上記記載作物を複数栽培している場合は、一番単価の低いもので設定

別紙2

○助成対象作物一覧 （整理番号4「担い手育成助成」）

種 別	区分	作物名	
町振興作物	野菜	きゅうり、いちご、トマト（加工用を除く）、ズッキーニ、さやいんげん、かぼちゃ、さやえんどう、ピーマン、ほうれんそう、たまねぎ、にんにく、ねぎ、きゃべつ、対象作物の野菜苗	
	花き	ベゴニア、マリーゴールド、ブルーサルビア、アゲラタム、ジニア、コリウス、アイビー、アブロチン、チェリーセイジ、ミニバラ、パイナップルセイジ、レモンバウム、マーガレット、フウチソウ、ヒメノハナフウロ、パンジー、対象花きの種苗	
町準振興作物	野菜	なす、はくさい、レタス、だいこん、さといも、とうもろこし、にんじん、えだまめ、ブロッコリー、アスパラガス※	
		山菜※	わらび、しどけ、ふき、フキノトウ、こごみ、ミズ、ゼンマイ、ウルイ、ウド、タラの芽、行者ニンニク
	果樹※	ブルーベリー	
	その他作物	たばこ	

・「※」の作物は、作付・植栽等から収穫までに年数を要する作物

※一筆に上記記載作物の複数栽培をしている場合は、一番単価の低いもので設定

別紙3　飼料作物の範囲

オーチャードグラス
チモシー
イタリアンライグラス
ペレニアルライグラス
ハイブリットライグラス
スムーズブロムグラス
トールフェスク
メドーフェスク
フェストロリウム
ケンタッキーブルーグラス
リードカナリーグラス
バヒアグラス
ギニアグラス
カラードギニアグラス
アルファルファ
オオクサキビ
アカクローバ
シロクローバ
アルサイククローバ
ガレガ
ローズグラス
パラグラス
パンゴラグラス
ネピアグラス
セタリア
子実用トウモロコシ